

2023年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月14日

上場会社名 株式会社 オーネックス
 コード番号 5987 URL <http://www.onex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大屋 和雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名) 田島 圭子
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 046-285-3664

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第2四半期の連結業績(2022年7月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第2四半期	2,768	3.8	65	529.8	76	381.4	44	
2022年6月期第2四半期	2,667	12.1	10		15		29	

(注) 包括利益 2023年6月期第2四半期 43百万円 (%) 2022年6月期第2四半期 39百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第2四半期	27.08	
2022年6月期第2四半期	18.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第2四半期	10,253	5,446	53.1
2022年6月期	9,785	5,435	55.5

(参考) 自己資本 2023年6月期第2四半期 5,446百万円 2022年6月期 5,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期		0.00		20.00	20.00
2023年6月期		0.00			
2023年6月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,957	12.3	180	59.2	172	36.8	121	25.1	73.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期2Q	1,660,000 株	2022年6月期	1,660,000 株
期末自己株式数	2023年6月期2Q	4,011 株	2022年6月期	4,011 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期2Q	1,655,989 株	2022年6月期2Q	1,655,989 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞から再開に向けて段階的な回復基調にあるものの、ロシア・ウクライナ問題の地政学的リスクの影響、半導体部品の不足による生産活動の停滞、多岐にわたる物価の上昇、グローバルな金融引き締めによる景気の冷え込みなど様々な悪影響が顕在化しており、先行きが不透明な状況にあります。

このような状況のもとで当社グループは、感染症対策を適切に実施しつつ、生産体制の見直しを継続しながら収益体質の強化を図り、生産性の向上等に努めました。

こうした事業活動の結果売上高は、主力取引業界である自動車部品関連の受注は低調に推移したものの、産業工作機械関連などの受注が増加したことから、前年同四半期連結累計期間と比較すると増加しました。また経費面では、電力費、原材料費などの高騰がありましたが経費の削減に努めたため営業利益、経常利益は前年同四半期と比べ増加しました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は2,768百万円(前年同四半期比3.8%増)、営業利益は65百万円(前年同四半期比529.8%増)、経常利益は76百万円(前年同四半期比381.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は44百万円(前年同四半期は△29百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 金属熱処理加工事業

金属熱処理業界につきましては、主力取引業界である自動車部品関連の受注は低調に推移したものの、産業工作機械関連などの受注が増加したため売上は、前年同四半期連結累計期間と比較して増収となりました。また、株式会社オーネックステックセンターの売上も前年同四半期連結累計期間と比較して増収となり、営業利益、経常利益も増加しました。

これらの結果、売上高は2,461百万円(前年同四半期比2.8%増)、セグメント利益は34百万円(前年同四半期はセグメント損失△18百万円)となりました。

② 運送事業

運送事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響及び燃料費等の高騰があったものの経費の削減に努め売上高は増収となり、セグメント利益も増益となりました。

これらの結果、売上高は306百万円(前年同四半期比13.0%増)、セグメント利益は21百万円(前年同四半期比6.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は、前連結会計年度末と比較して467百万円増加し、10,253百万円となりました。これは主に現金及び預金464百万円及び電子記録債権89百万円が増加したことなどによるものです。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末と比較して457百万円増加し、4,807百万円となりました。これは主に長期借入金226百万円、短期借入金163百万円、未払費用38百万円及びその他流動負債が41百万円増加したことなどによるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して10百万円増加し、5,446百万円となりました。これは主に利益剰余金が11百万円増加し、その他有価証券評価差額金が1百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月期の通期の連結業績予想につきましては、2022年8月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,449,965	2,914,872
受取手形及び売掛金	1,070,934	1,046,756
電子記録債権	574,779	664,244
製品	13,174	19,687
仕掛品	31,457	23,264
原材料及び貯蔵品	100,543	99,984
その他	79,862	86,682
貸倒引当金	—	△596
流動資産合計	4,320,715	4,854,896
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,247,542	1,203,115
機械装置及び運搬具（純額）	1,155,081	1,105,218
土地	2,219,624	2,219,624
リース資産（純額）	87,801	84,177
建設仮勘定	2,000	47,102
その他（純額）	161,484	152,750
有形固定資産合計	4,873,535	4,811,990
無形固定資産		
投資その他の資産	34,262	28,898
投資有価証券	192,303	192,015
繰延税金資産	229,011	227,865
その他	137,409	139,042
貸倒引当金	△1,473	△1,473
投資その他の資産合計	557,251	557,449
固定資産合計	5,465,049	5,398,338
資産合計	9,785,765	10,253,235

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	135,048	124,055
電子記録債務	207,567	182,635
短期借入金	805,208	968,476
リース債務	42,804	40,872
未払金	138,893	141,743
未払費用	217,151	255,885
未払法人税等	26,037	32,690
賞与引当金	14,487	16,100
その他	140,918	182,543
流動負債合計	1,728,116	1,945,003
固定負債		
長期借入金	1,981,457	2,208,369
リース債務	57,819	56,571
退職給付に係る負債	508,901	523,380
その他	73,819	73,819
固定負債合計	2,621,997	2,862,140
負債合計	4,350,113	4,807,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,363	878,363
資本剰余金	713,431	713,431
利益剰余金	3,831,392	3,843,113
自己株式	△6,071	△6,071
株主資本合計	5,417,114	5,428,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,537	17,256
その他の包括利益累計額合計	18,537	17,256
純資産合計	5,435,652	5,446,091
負債純資産合計	9,785,765	10,253,235

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年12月31日)
売上高	2,667,028	2,768,140
売上原価	2,141,588	2,184,251
売上総利益	525,439	583,889
販売費及び一般管理費	515,108	518,822
営業利益	10,330	65,067
営業外収益		
受取利息	1,164	1,167
受取配当金	2,795	3,096
受取賃貸料	5,069	6,283
スクラップ収入	4,122	3,499
雇用調整助成金	6,174	5,012
その他	3,397	7,457
営業外収益合計	22,722	26,517
営業外費用		
支払利息	10,217	10,323
支払手数料	3,276	3,100
その他	3,751	2,064
営業外費用合計	17,245	15,488
経常利益	15,807	76,096
特別利益		
固定資産売却益	2,261	4,818
投資有価証券売却益	33	—
特別利益合計	2,295	4,818
特別損失		
固定資産売却損	23	—
固定資産除却損	4,902	7,148
投資有価証券売却損	21	—
災害による損失	54,403	—
特別損失合計	59,350	7,148
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△41,247	73,765
法人税、住民税及び事業税	14,586	27,108
法人税等調整額	△25,932	1,816
法人税等合計	△11,346	28,924
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△29,901	44,840
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△29,901	44,840

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△29,901	44,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,183	△1,281
その他の包括利益合計	△9,183	△1,281
四半期包括利益	△39,085	43,559
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△39,085	43,559
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。